

いっしょん 飯南



いいなんちよう
飯南町広報
平成20年8月20日 No.44

8月号

語り合おう
いいなんのまちづくり
まちの話題・町のうごき・お知らせなど

ハンモックで遊ぶ子どもたち(県民の森:小田)

いいなんのまちづくり

語り合おう

7月31日から8月8日まで、町内4ヵ所で町政座談会を開催し、町民の皆さん113人の参加がありました。今回は、皆さんからいただいた様々な意見や提案、その回答の要旨を紹介します。



産業

Q 町と町行造林契約しているが管理が非常に悪い。木材の商品化を図るなら、きちんと管理してほしい。

A 町行造林は、植林後10年間は重点的に保育、次の10年間は保育を行わないシステム。契約期間の中で適切な管理を考えている。

Q 畜産振興のため、和牛改良と受精卵移植等の新技術確立が必要と思うが、ある程度の時間が必要。10年程度先を目指して改良する考え。和牛改良組合でも協議している。

A 畜産振興のため、和牛改良と受精卵移植等の新技術確立が必要と思うが、ある程度の時間が必要。10年程度先を目指して改良する考え。和牛改良組合でも協議している。

Q 佃サプロ島根の業績や将来性について説明を。地域資源活用を目的として誘致したが、売上計画に達せず、会社の再生を図っている。町も3千万円の貸付を行った。取引先調整や新商品開発等で経営が上向くことを願っている。

A 佃サプロ島根の業績や将来性について説明を。地域資源活用を目的として誘致したが、売上計画に達せず、会社の再生を図っている。町も3千万円の貸付を行った。取引先調整や新商品開発等で経営が上向くことを願っている。

選挙

Q 町長と町議の選挙が別々にあるが、行財政改革の観点から、統一すべきだ。合併時に協議会決定されておき、意見は議会へ伝えたい。

A 町長と町議の選挙が別々にあるが、行財政改革の観点から、統一すべきだ。合併時に協議会決定されておき、意見は議会へ伝えたい。

Q 投票所削減を聞いたが、少なくすれば投票率に影響し、投票所が遠くなれば、お年寄りは大変だと思う。

A 職員数が減少する中、現在の公正な投票事務を行うには、投票所の統合はやむを得ない。期日前投票等の制度により、多くの方に投票いただきたい。

定住

Q Uターンで住みたくても場所がない。住居整備し定住対策を進めるべき。

A 住宅確保対策で空き家バンク制度がある。空き家の状態により修理等が必要なので、より良い仕組みを検討したい。町営住宅は不足しており、建築が必要

Q 晴雲トンネルと赤名トンネル付近の景観保全に力を入れてもらいたい。

A 「わが町は美しく」の運動で清掃活動を行っており、以前と比べてきれいな道路になっている。女性グループにも協力いただきながら、運動を続けている。

Q 旧小田小学校の跡地利用はどうなっているのか。

A 現在は1階を介護・福祉施設に活用している。2階は、小田真木地域に限らず、町全体の地域振興拠点として考えており、皆さんと一緒に取り組みたい。

Q 災害避難時の避難場所になる学校の耐震調査は、どうなっているのか。

A 赤来中学校が調査を終えておらず、早急に調査を行うよう検討している。

健康・生活

Q 糖尿病教室は昨年5回実施された。もう少し増やしてもいいと思う。

A 町内の糖尿病患者は、予備軍を合わせて40%を超えているが、どう少なくするかが課題。病院に関する座談会を9月に開催する。

Q 他町村には、Uターン者が住宅に何年か住めば無料譲渡する制度や、土地の安価提供制度がある。飯南町にはそのような制度がない。Uターン者に魅力的な制度をしていくべき。

A 地元で頑張る若者の支援も大切で、それらとのバランスを考えていたが、施策の必要性を問われる方が多いなら検討したい。具体的対策として、安価な住宅を町有地に建築し、提供できるよう考えている。

行革・財政

Q 町は様々な委員会等を立ち上げるが、町職員で出来る問題は、職員が検討する方が経費削減になるのでは。基本的に役場内で検討するが、広く町民の皆さんや専門的な知識を持っている方の意見を聞きたいときは、委員会を立ち上げて検討する。

A 町は様々な委員会等を立ち上げるが、町職員で出来る問題は、職員が検討する方が経費削減になるのでは。基本的に役場内で検討するが、広く町民の皆さんや専門的な知識を持っている方の意見を聞きたいときは、委員会を立ち上げて検討する。

Q 行革で削減したお金を、借金返済にそのまま使

われているが、福祉や教育に向けて有効利用すべき。**A** 飯南町の最大の懸案事項は財政健全化。まず借金を減らし、その後福祉や教育へお金を使う事を考えたい。

Q 町の説明では町内に十分な社会資本整備が進められてきたという事だが、よく分からない。どんな社会資本整備に使ったのか使途を明確にし、町民に分かりやすい資料を提供して説明してほしい。**A** 今後、機会を設けて紹介したい。

保育所

Q 保育所の問題は、定住対策や少子化対策などにも関わる重要なこと。財政状況が厳しいのは十分に承知しているが、児童の育成を基本に考えるべきでは。保護者への説明会では、民営化するかどうかは今年度の3月時点で決定するということだった。保護者や関係者の同意を得て決めるという説明を受けたが、今日の話は、既に指定管理者にして民営化を進めるといった話に聞こえたが。

琴引スキー場

Q 指定管理者が決まっているが、施設を運営していく上で、どのような計画を立てられて指定したのか。分かりやすく説明してほしい。**A** 指定管理者の選定は、町の中で審査委員会を構成して審査し、飯南トータルサポートに決定した。従業員は従来の方も雇用してもらっている。

Q 指定管理者が決まっているが、施設を運営していく上で、どのような計画を立てられて指定したのか。分かりやすく説明してほしい。**A** 指定管理者の選定は、町の中で審査委員会を構成して審査し、飯南トータルサポートに決定した。従業員は従来の方も雇用してもらっている。

Q グリーンシーズンの計画は考えられているのか。例えば、森林セラピーの独自企画など、周囲の施設等と連携した利用が考えられている。**A** グリーンシーズンの計画は考えられているのか。例えば、森林セラピーの独自企画など、周囲の施設等と連携した利用が考えられている。

Q 民営化の検討は、財政的な面からのこともある。様々な状況の中、民間で担えるものは民間にお願いしたい。町が子どもの保育を行うという基本は変わらない。現在は内部で検討しており、細部を詰めていきたい。

まちづくり

Q ふるさと納税制度が出ているが、使い道を限定しない方がよいのでは。

A まちづくりを応援していただくためには、具体的に用途を絞った方が受け入れてもらえると考えている。

Q 風力発電をすれば、地域振興に繋がるのでは。昨年、谷地区で風力調査を実施し、発電に適した風という結果が出た。物価上昇等の影響で建設費が上がり、電気売買も難しいが、将来的に行う可能性はある。

Q 集落カルテは、もう少し時間と余裕が欲しい。カルテは、町のために作るのではなく、地域と一緒に考えて、地域の活性化を目指している。集落活性化のため、国・

Q 集落カルテは、もう少し時間と余裕が欲しい。カルテは、町のために作るのではなく、地域と一緒に考えて、地域の活性化を目指している。集落活性化のため、国・

Q 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

A 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

Q 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

A 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

Q 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

A 町境の周辺道路が、雑草に覆われて汚く感じる。

飯南ヒルクライム2008



過酷なレースのスタート



絶景なる山なみと抜群の達成感

中国地方最大級の規模で行われる飯南ヒルクライムが、今年も開催されました。

このレースは、自転車で琴引スキー場付近から大万木山中腹までを、一気に駆け上がる過酷なレースです。今年も全国から約150人が参加し、会場は昨年以上の賑わいをみせていました。

主催のNPO法人サイクリストビューと、地元の関係者やボランティアの努力により、地域の方々にも大会への理解が深まり、沿道で選手を応援する姿も見られました。

参加した選手は、地域の皆さんの温かい声援と、飯南町の大自然を感じながら、持てる力を振り絞ってゴールを目指していました。



険しい山岳道を走る選手と熱い沿道の声援



完走後にゾーマンでオツカレ!



総合優勝の清水英樹選手(鳥取県:前列中央)と一般男子B上位入賞者のみなさん

どんばらふる里夏祭り



7.26(土)

7月下旬から8月上旬にかけて、町内では各地で夏祭りが毎年開催されます。

頓原連坦地で行われた、どんばらふる里夏祭り」は、地域の皆さんが主体となつて毎年開かれており、今年も多くの方が会場を訪れていました。

ステージイベントをはじめ、盆踊りや大花火大会など内容も目白押しで、地域の方や帰省客は浴衣や法被に身を包み、賑やかな祭りの雰囲気を楽しんでいました。



下町ふれあい福祉会に感謝状



会長の後藤浩二さん

清掃する会員のみなさん

下町福祉会は、地域の環境美化運動として、国道54号頓原交差点の地下道通称「ボランティアロード」の清掃に取り組んでいます。その功績が評価され、国土交通省松江国道事務所から感謝状が贈られました。

同会によつてきれいに清掃された地下道は、通行者が気持ち持ちよく利用することができます。

お互いの自立を支え、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを目指す同会は、今後もこの取り組みを続けていく予定です。

7.27(日)

やまめのつがみ取り大会



ヤマメを見せられびっくり

谷公民館主催の「やまめのつがみ取り」は、自然とふれあうことが少なくなくなった子どもたちと地域の方に、自然の中で楽しく遊び、その大切さを感じてもらいたいという思いで、毎年開催しています。

会場は塩谷川には、地域の方や町外の家族連れなど約100人が集まり、ずぶ濡れになりながらつかみ取りを楽しんでいました。

参加者には、地域の方が用意したおむすびや、ヤマメの塩焼きが振る舞われ、食事を取りながら交流を深める姿が見られました。

ひつくりかえせー森のおもちや箱

県民の森フェスティバル2008



親子で木工品製作



木を使って昆虫作り

森林セラピー基地として注目の集まる県民の森(小田)で、今年も県民の森フェスティバルが開かれ、多くの家族連れで賑わっていました。

会場には、草木を活用した体験コーナーや、森林浴を楽しめるウォーキング、サイクリングなど、豊かな自然を生かした様々なイベントが用意されました。

当日は天候にも恵まれ、いつもはひっそりとしている県民の森の谷間からは、子どもたちの元気な笑い声が響き渡っていました。



根性で挑戦!丸太切り

飛び立つ飛行機や自動車工場に感激

伊丹体験ツアー

町内の小学5年生を対象に、姉妹都市である伊丹市を訪れる「伊丹体験ツアー」を今年も実施し、39人が参加しました。子どもたちは、伊丹市役所や空港、自動車工場など、飯南町では見ることのない施設を訪れました。各施設では活発な質問をするなど、子どもたちが初めて訪れた伊丹市に、深い関心を寄せていることが感じられました。



防火服を着て喜ぶ子どもたち(伊丹空港消防施設)

様々な場所を訪れる体験ツアーでしたが、子どもたちは疲れも見せず、楽しく2日間を過ごしていました。

7.28(月) 7.29(火)

新たな農業委員会委員が決定

任期満了に伴い、飯南町農業委員会委員一般選挙を7月8日に告示し、無投票で15人の委員が決定しました。また、会長・会長代理の選出や推薦委員の選任を行っています。
後継者不足による農地の荒廃、農産物の輸入増大など、農業を取り巻く環境は大きく変化しています。農業委員の皆さんの役割は大きく、今後の活躍が期待されます。

新しい農業委員のみなさん

- 会長 灌 宏明(佐見)
- 会長代理 下道 茂樹(上赤名)
- 議会議長 岸野 昌士(上赤名)
大塚 美幸(真木)
景山 道夫(都加賀)
吉川 裕江(花栗)
- J A 推薦 戸田 皓雄(野萱)
土地改良区推薦 那須 邦男(角井)
農業共済推薦 農業者共済推薦 矢飼 憲和(下赤名)
公選 加瀬部 一倫(頼原・奥畑)
高橋 完(赤名)
安部 浩(野萱)
田原 俊雄(下赤名)
柳生 哲夫(頼原・上区)
岸 誠也(頼原・奥畑)
林 宏侑(上來島)
三輪 洋二(角井)
三上 忠(小田)
升本 紀(八神・川東)
砂田 和昭(塩谷)
名原 肇(長谷)
熊谷 兼樹(下來島)
氏名は届出順 敬称略

飯南町 ふるさと応援寄附の状況報告

お申込状況 8月5日現在 24件 39万円

飯南町ふるさと応援寄附制度は、7月1日にスタートした寄附制度で、主に飯南町出身者へ、飯南町の応援を呼びかけています。
町は、寄附いただいたお金を、環境を守る森づくりや、将来を担う人材育成に役立てることにしています。
寄附いただいた皆さん、ありがとうございました。引き続き、寄附制度に対するご理解、ご協力をお願いします。
寄附をいただいた方の氏名等は、町ホームページに掲載しています。
(申し出いただいた方のみ)

森林セラピー・フォーラムで飯南町をPR



飯南町で体験できる森林セラピーを企業の福利厚生に活用してもらおうと、7月25日に広島商工会議所(広島市)で森林セラピー・フォーラムを開催しました。このフォーラムは、飯南町商工会主催による初の試みで、会場には企業の担当者など約100人が集まりました。

この日は、森林セラピーの概要説明や、無料モニターツアーの紹介をはじめ、道の駅「赤来高原」の薬膳料理試食会や、山歩きの楽しみ方を紹介する講話などがあり、参加者にも好評でした。

飯南町では、県民の森での森林散策を中心に、薬膳料理や温泉を盛り込んだ一般向けツアーを実施しています。今後は、企業など大口の利用客確保も目指し、森林を活用した地域活性化に取り組みます。

桜ヶ台保育所、来島小学校両消防クラブに知事表彰

桜ヶ台保育所幼年消防クラブ、来島小学校少年消防クラブの2団体が、8月3日行われた島根県消防大会で県知事表彰を受賞しました。
この表彰は、火災の予防活動に努め、地域の防火思想の普及徹底を図るなど、模範的な活動に取り組んでいる団体を表彰するものです。
両団体は、日頃から避難訓



桜ヶ台保育所を代表して受賞した本間一晟くん



受賞した来島小学校の花井優香さんと野田清校長

産業活性化ビジョン策定会議を開催

町は、平成18年度に飯南町総合振興計画を策定しています。その基本方針にある、地域を支える産業を創出する「まち」に基づき、7月8日に「産業活性化ビジョン策定会議」を設置しました。同会議は、JA、森林組合、商工会、県、町等で構成しています。

皆さん、こんにちは。頼原でALTになり、非常に興奮しています。皆さんと知り合うのを楽しみにしています。ここで日本文化を学び、日本語を勉強したいと思っています。新学期を楽しみにして、子どもたちと楽しく英語の勉強をしたいと思っています。



8月1日付けで、トイバー・アンドレアさんが、ALT(外国語指導助手)として飯南町に着任しました。
アンドレアさんはアメリカの出身で、頼原中学校と頼原小学校を担当します。

近畿赤来会から車椅子を贈呈



近畿赤来会から、今年も2台の車椅子が贈呈されました。この車椅子は、同会がふるさとの福祉活動充実を願い、毎年会員などの募金により車椅子を贈呈されており、今年で合計21台目になります。
近畿赤来会の皆さんの、ふるさとへの思いがこもった車椅子は、来島診療所と赤来福祉会で1台ずつ使用します。



雲南地区消防団操法大会 7月20日 雲南市 島根県消防操法大会 8月3日 出雲市



第9分団が出場!!

出場選手	
指揮官	早瀬 英一
1番員	大森 晃一郎
2番員	塩田 寛幸
3番員	石飛 康則
4番員	田部 宏幸
監督補助員	山本 大智

消防操法大会は、地域の消防活動に従事している消防団員が、日頃の訓練の成果を発表し、消防操法技術の向上と士気高揚を図ることにより、地域防災体制の強化に役立てることを目的としています。
飯南町消防団も、毎年県内で行われる操法大会に出場しており、今年も第9分団が自動車ポンプの部に出場しました。
両大会での上位入賞はなりませんでしたが、数カ月にわたって備えてきた訓練の成果が見事に発揮されました。



いのち 彩る 生活³⁹

乳がん

今月から3回シリーズで「乳がん」について取り上げます。
第1回は、飯南町乳がん検診を
お願いしている末光浩也先生
(公立雲南総合病院外科)のお話です。



日本では、乳がんになる女性が
毎年4万人以上の女性が乳がん
と診断され、胃がんや大腸がん
に並び、女性の中で最も多い
がんの一つになりました。
乳がんで亡くなる人は年間
約1万人に達し、女性の30〜64
歳の壮年層において、がんの死
亡原因の第1位となっています。

乳がんは、欧米では60代に多
くみられる病気です。しかし日
本では、30代から増え始め、40
代後半の方が最も多くなりま
す。このように、閉経前の30〜
40代の女性の割合が多いこと
が、大きな特徴です。

ただし、最近では50歳以上の
女性も増えていきます。このため
30歳になったら乳がんの自己
検診を行い、40歳以上の方は、
定期的に乳がん検診を受けま
しょう。

乳がんを発見するきっかけ
の症状は、90%以上が「しこり」
です。「乳房にしこりがある」「乳
房にひきつれ、くぼみがある」
「乳頭から分泌物が出る」「乳頭
が陥没、ただれや変形がある」
「わきの下にグリグリがある」
といった症状に気付いたら、迷
わず専門医に相談することが
大切です。

乳がんの原因は、まだはつき
りと分かっていませんが、関係
すると考えられる主な危険因
子には、40歳以上、未婚の人、高
齢初産の人、未出産の人、初潮が
早く閉経の遅い人、肥満の人、
血縁者に乳がんになった人が
いるなどが挙げられます。

乳がんが見つかったら、早く
見つけて治療すれば、より高い
確率で完治します。あなたとあ
なたの家族のために、自己検診
や定期検診で乳がんの早期発
見を心がけてください。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

平成20年度国民健康保険料が確定しました

いいなん 生活ガイド



4月から6月まで仮算定賦課
していましたが、「国民健康保険」の
保険料は、前年の所得の確定に
より本算定保険料を決定しまし
た。

そのため、7月からの納付保
険料は、4月から6月までに納
付いただいた額とは異なります。
7月からの保険料額は、本算
定により確定した年間保険料額
から、4月から6月の仮算定額
を差し引いた残りの額を、来年
3月まで9期に分けて納めてい
たきます。

所得割

被保険者全員の前年(平成19年度)
の総所得を基に算定します。

資産割

被保険者の本年度(平成20年度)
の固定資産額を基に算定します。

国民健康保険料率

	19年度		20年度	
	医療分	介護分	医療分	後期高齢者 支援金分
所得割	9.45%	1.46%	4.29%	1.82%
資産割	41.09%	10.61%	22.28%	9.43%
被保険者均等割	26,772円	8,334円	16,500円	7,000円
世帯平等割	20,713円	4,504円	12,400円	5,200円

※詳細については、納入通知書を送付していますので、ご確認ください。

後期高齢者支援金に係わる保険料(20年度から新たに賦課)

国保加入者で40歳未満の方	医療分+後期高齢者支援金分
国保加入者で40歳以上65歳未満の方	医療分+後期高齢者支援金分+介護分
国保加入者で65歳以上75歳未満の方	医療分+後期高齢者支援金分

住 民 課 税務担当 TEL 76-2213 保健福祉課 保健担当 TEL 72-1770

均等割

被保険者一人ひとりに対し
て均等に賦課します。

平等割

被保険者の世帯に賦課し
ます。

こんにちは中山間地域 研究センターです

センターの図書室を利用しよう

暑い日も快適です

中山間地域研究センターの図
書室は平日だけでなく、町内の
ボランティアグループの協力で、
土日にも開けています。
小中学生の皆さん、夏休みの勉
強や宿題の仕上げをするのに、
センターの図書室を利用して
みませんか。

誰でも利用できます

図書室は、平日はもろろん、
土日、祝日も開いています。
※8月31日は、町民体育大会
のためお休みします。

どなたでも利用できますが、
初めて本を借りるには、利用
者カードの作成が必要です。
ので、住所を確認できるもの
をお持ちください。

児童書



どんな本があるの

センターの研究内容を
中心に、地域活動、農林業、
鳥獣害、情報関係の専門
書が豊富です。さらに、研
究に關した雑誌や統計書、
百科事典なども揃えてい
ます。

また、子ども向けの絵
本や図鑑など、子どもや

親子で楽しめる本もたくさん
あります。
本は、1人5冊まで借りる
ことができます。貸出期限は
3週間です。

静かで快適な環境です

窓際に8席、中央に12席の
読書席があります。暑い日に
は冷房をしています。

養老文庫

センター特別顧問の養老孟
司先生の書籍も多数揃えてい
ます。

土日の子どもや親子向けの企画
土日には、地元ボランティア
の方が、子どもと一緒に遊
んでくれたり、読み聞かせを
してくれれます。遊戯スペース
もあり、子ども向けのおもちゃ
も置いてあります。

図書室の開館時間

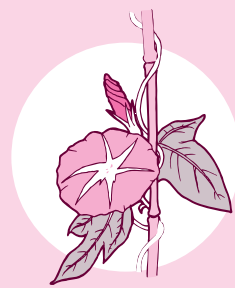
年末年始を除く毎日

9時〜17時

図書室



頃原公民館短歌教室



川柳短歌

とんぼら、ことびき川柳会 七月句会詠草

受け継いだ屋敷はがらり鬼瓦
* 黙つる時に男は仕事する
* 朝元氣働き過ぎて疲れ果て
* 特売場また愚かさを買って来る
* 遊びでも疲れが残る歳となり
* 来た道を振り返りつまた歩く
* 行き帰り野仁に会うありがたさ
* 夏の朝寿命が延びる音がする
* 神戸川泳いだ頃がなつかしい
* 背を泳ぎ娘に教え一番に
* ふる里で泳ぎ潮香を胸に抱く
* すいすいと泳ぎたい日の夢模様
* 口々に称える読経力あり
* 口程に便利で慰いものはない
* 泳ぐこと出来ず一生終わりそう
* ありがたう素直に言える男前
* 男前休みなからも力持ち

- * 一夜さかけて天窓のぐりたる赤く怪しき梅雨月夜
- * 何時迄も若き忘れずふれあい会コーラスなつかし青い山脈
- * 森の皮はぎつつ圃けりカセットの寂聴さんの法話に黙し
- * 看取りたる舅姑夫の法要を終えて安らぐ三十三回忌
- * 紅あかく紫蘇に染まりし大根の梅染漬は匂の味する
- * 中庭の緑の中にえびね蘭五月の雨に花のいきいき
- * 四才で逝きし弟の名を描に付け呼ば安らぐ日にいくたびか
- * 朝の日の草引く吾に「蜂に注意」と立ち出る息子の声す
- * さみだれに濡れて萌えたつ若芽よく息子とドライブ山路を駆ける
- * 父の日の孫から届くぐい呑みに夫の晩酌一杯すすむ
- * 雨上がり畑に小鳥集い来て餌を探る姿愛らし
- * 李のはざま照り来る朝日眩しけり美しきかな緑陰の景
- * 約束と心の隅に置きながら桜散りゆき紫陽花の季節
- * いただきしササ百合二輪つゆ晴れの風に香り来想う茶の間に
- * わが作る曲りキユウリの出来ばえに満足しつつ流肥あたえる
- * 降りしきる雨風さけて「こんこん虫」車の窓で一夜と宿る

- 七月詠草
- 藤原 正
 - 那須 キミ
 - 石田 文子
 - 藤原 秀子
 - 千葉トミエ
 - 戸田登喜栄
 - 渡辺ヤエコ
 - 熊谷 允子
 - 田中寿美江
 - 片岡 千鳥
 - 景山 敬子
 - 岡田 繁富
 - 景山サチ子
 - 三上 朋子
 - 景山 牧栄
 - 原 美千枝

お知らせ INFORMATION

「銀山街道ウォーキング」 参加者募集

江戸時代、石見銀山から上納銀が運ばれた街道が、飯南町には残っています。江戸時代の様子をよく残す文化的景観に触れ、銀が運ばれた当時に思いを馳せながら、ウォーキングをお楽しみください。



当日は「赤名宿さんぼ道」と題したイベントを、赤名連坦地で同時開催します。ウォーキングに参加されない方も、ぜひお越しください。

- 開催日時 10月5日(日) 9時~
- 募集人数 200人
- 参加費 1000円 弁当代・保険料込み
- コース 赤名峠 上赤名の銀山街道 赤名宿(約6キロ)
- 問い合わせ・申込先
銀山街道ウォーキングイベント
実行委員会事務局(教育委員会) 72・0301

障害のある方を対象に NHK放送受信料の 免除基準が変わります

10月1日から、障害のある方を対象とした免除基準が、次のとおり変わります。

- 全額免除
▽身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が世帯構成員であり、世帯全員が市町村民税非課税の場合
従来の「身体障害者」・「重度の知的障害者」から対象を拡大します。
生活状態の条件を、市町村民税非課税に統一します。
- 半額免除
視覚・聴覚障害者が世帯主の場合
視覚・聴覚障害者の免除基準の変更はありません。
- 対象を拡大します。
従来の「重度の身体不自由者」から対象を拡大します。

三次高等技術専門校 21年度入校生募集

■募集訓練科()は募集資格

- 自動車整備科(2年)
(普通...18歳~30歳)
- 溶接加工科(1年)
(普通...18歳~45歳)
- (短期...18歳未満)
- 建築インテリア科(1年)
(普通...18歳~45歳)
- (短期...18歳未満)
- OAビジネス科(6ヵ月)
(年齢制限なし)

■応募受付期間

8月27日(水)~10月3日(金)
2次・3次募集あり

- 選考日 3月3日(火)または4日(水)
- 入校日 平成21年4月7日(火)
- お問い合わせ 三次高等技術専門校
0824・62・3439



- 手続きに必要なもの
印鑑、障害者手帳
申請窓口
保健福祉センター、来島保健センター
■お問い合わせ
飯南町福祉事務所
72・1773

年金加入記録の ご確認をお願いします

社会保険庁では現在、全ての方に「ねんきん特別便」を送りし、年金加入記録の確認をお願いしています。

年金を受給されていない高齢の方についても、過去に国民年金保険料を納めたことがある方、会社にお勤めになられたことのある方で、年金加入記録に「もれ」や「間違い」が確認されれば、年金をお受け取りになれる可能性があります。

年金加入記録に「もれ」や「間違い」がないかご心配の方は、「ねんきんダイヤル」またはお近くの社会保険事務所にお問い合わせください。

- お問い合わせ
▽ねんきんダイヤル
0570・051165
- IP電話・PHSからは
03・6700・1165
- ▽島根社会保険事務局出雲事務所
0853・24・0044

企業ガイダンス開催

県内企業の採用担当者から、採用計画などについて説明する企業説明会を開催します。

- 日時・場所
大阪 10月25日(土)午後
天満研修センター(大阪市北区)
- 松江 11月22日(土)午後
くびきメッセ(松江市)
- 広島 11月29日(土)午後
広島国際会議場(広島市中区)

- 対象者 どなたでも参加できます。
- 参加企業 9月上旬から「ジョブカフェしまね」のホームページに掲載します。
<http://www.jobcafe-shimane.jp/>
- お問い合わせ
ジョブカフェしまね(財団法人ふるさと島根定住財団)
0852・28・0691



秋の全国交通 安全運動

9月21日(日)~30日(火)
運動の基本「高齢者の交通事故防止」

・高齢者への思いやりのある運転をしましょう。
・体調に応じた安全運転安全行動をしましょう。

- 運動の重点
▽夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
▽全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
▽飲酒運転の根絶
雲南警察署
0854・42・0110

しまね県民大学 受講者募集

しまね県民大学「しまね・ふるさと学」が、飯南町を会場に開催されます。銀山街道や森林セラピー、薬膳料理やイソガシンジャーなど、飯南町を再発見する絶好の機会です。

- 第1回開催日
9月26日(金)13:30~16:00
赤名農村環境改善センター
全5回の開催です。詳細はお問合せください。
- 対象 県民の皆さん 50人程度
- 受講料 無料(実費がかかる場合あり)
- 申込締切 9月12日(金)
- 申込み・問合せ先
教育委員会社会教育担当
72・0301



全国一斉 子どもの人権110番 電話相談

子どもをめぐる人権問題に積極的に取り組むことを目的として、9月8日からの7日間を全国一斉強化週間と定め、島根県でも電話相談を実施することになりました。

学校内でのいじめや体罰、児童虐待などをはじめ、学校生活や日常生活での悩みがありましたら、お気軽にお電話ください。

相談は無料で、秘密は厳守されます。

実施期間・時間

9月8日(月)~14日(日)

平日 8時~19時

土・日 10時~17時

電話番号 0120・007・110

主催者

松江地方務局・島根県人権擁護委員会連合会



今月の表紙
皆さんは子どもの頃どんな遊びをされましたか。
鬼ごっこやかくれんぼなどは、近所の空き地などで見られたいつもの光景だったかも知れませんが、全国的に外で遊ぶ子どもたちは少なくなっているようです。飯南町の子どもたちはどうでしょうか。
先日行われた県民の森フェスティバルで、ハンモックを使って遊んでいる子どもたちを見かけました。
今はゲームやパソコンがすっかり定着した世の中ですが、自然豊かな飯南町の子どもたちは、やっぱり遊びの天才のようです。



お名前 親族 地区
舛田 太藏様(88) 洋 (小田)
三島ハル工様(91) 哲夫(下米島)
北野スエノ様(88) 英明(角井)
比毛タダ江様(83) 稔訓(赤名)
渡部 辰江様(76) 久志(原上区)

おこやかにかに 7月届出分
新生児 届出人 地区
澤田 煌明ちゃん 和彦(上来島)
熊本 葵ちゃん 祐一(原町区)

まちのスケジュール

2008
平成20年

9月

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報 いのち人 8月号

町の人口5,787人(前月比+6人) 男性2,748人 女性3,039人
世帯数2,157戸

日	月	火	水	木	金	土
8/31	1 □ 小中学校始業式 ※ スマイルりんご (来島保健センター)	2	3 ※ 軽体操 (保健福祉センター)	4 □ 飯南高鵬雲祭 ～6日	5 □ 赤名小授業公開日	6 □ さつき保育所 保護者会奉仕作業 ※ さんべ発SHOKUの 創造プロジェクト (さつき会館)
7 ※ 頓原公民館「文化の 伝承、柿渋づくり」	8 ※ スマイルりんご (来島保健センター)	9	10 ※ 行政相談 (さつき会館)	11 ※ 集団予防接種 (ポリオ:保健福祉センター)	12	13 □ 頓原中体育祭 □ 赤来中体育祭 ※ しまなみ海道 チャレンジサイク リング!～14日 (頓公:しまなみ海道) ※ 敬老会 (赤名改善センター) ※ 薬用植物シンポ ジウム～14日 (中山間地域研究センター他)
14	15 敬老の日	16 □ 来島小敬老会給食	17 ※ 軽体操 (赤名改善センター)	18	19 ※ お料理しま専科 (来島保健センター)	20 □ 頓原小なかよし 運動会
21 □ 来島小運動会 □ 赤名小運動会 ※ 志々地区合同 体育大会(志々山村広場) ※ とんばら歩こう会 「秋のウォーキング」 (場所未定)	22	23 秋分の日 ※ どんぐりデイズ ～27日 (頓公:生涯学習センター)	24 ※ グラウンドゴルフ (志公:志々山村広場)	25	26	27 □ 桜ヶ台保育所 保護者会奉仕作業 □ 赤名保育所運動会 □ 来島保育所運動会 ※ 子ども活動 (来公:来島基幹集落センター)
28 □ 赤来中授業公開日	29	30 ※ 健康学習講座 (さつき会館)	10/1 ※ 軽体操 (保健福祉センター)	10/2	10/3	10/4

□ 教育 ※ 健康・保健 ※ 文化・体育 ※ その他



決められた日時を
お守りください

し尿汲取り日		頓原地域 ▲ 72-1401 赤来地域 ▲ 76-2441	
汲取り地区	汲 取 り 日		
頓 原	7日 9日 27日 29日		
志 々	12日 14日		
赤 名	2日 4日 22日 24日		
来 島	17日 19日		

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資 源 物	
収集地域	収集日
頓原	17日 (水)
赤来	24日 (水)

収集地区	金属類・粗大物		ガラス類	
	収集日	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	22日(月)	8日(月)		
八神連坦地	25日(木)	10日(水)		
志々・頓原の連坦地以外	24日(水)	9日(火)		
赤名連坦地	16日(火)	1日(月)		
来島連坦地	18日(木)	3日(水)		
赤名・来島の連坦地以外	17日(水)	2日(火)		